

第1回関西支部研修会

日時：令和1年5月26日(日)
場所：大阪 梅田センタービル32F
講師：吉竹 弘行先生、緒方 千秋先生



加納 淳一 (兵庫県)



今回の研修会は吉竹 弘行先生と緒方 千秋先生をお招きして「インプラント治療のメンテナンスの重要性」についてご講演いただきました。

まずインプラント治療を希望された患者さんがなぜ欠損になったのか、今後最終的にどのような口腔内になるのかを考え全身疾患・年齢なども考慮し治療計画を立てることが大切だと改めて感じました。

そして天然歯とインプラントの違い(インプラントは非自己である)、プラークコントロール・メンテナンスの重要性をしっかりと説明し納得した患者さんにインプラントをするのが後々のトラブル等の対策にも重要であると思いました。

そうして埋入されたインプラントのメンテナンスをしていくのだが緒方先生が「天然歯のメンテ

ナンスができなければインプラントのメンテナンスはできない」というところは参加していた多くのDr・DHが共感できた部分であったと思われる。

また多くのインプラントの臨床ケースを通して治療計画やメンテナンス時の確認項目・トラブル時の対処法などご講演いただき再認識する部分も多々あり貴重な時間になりました。

